

Cisco Unified MeetingPlace 5.4

統合されたリッチメディア会議

Cisco® Unified MeetingPlace® 会議システムは、シスコ ユニファイド コミュニケーション製品シリーズの 1 つとして、音声、ビデオ、および Web 会議機能を統合することにより、リッチメディア会議ソリューションを提供します。この製品は、フェイスツーフェイスの会議と変わらない自然で効果的なリモート会議を実現し、会議の生産性を向上させます。Cisco Unified MeetingPlace ソリューションは、ファイアウォールの内側にオンネットとして配置され、企業のプライベート ネットワークの音声、データ、エンタープライズ アプリケーションを直接統合します。そのため、コストを大幅に削減し、セキュリティを確保できるとともに、使いやすさにも優れています。

このソリューションは、エンタープライズクラスの音声、ビデオ、および Web 会議と、業界最高レベルのビデオ設定機能およびビデオ制御機能を統合して、音声、ビデオ、および Web 会議用に単一のエンタープライズクラス ソリューションとユーザ環境を求める組織のニーズに対応します。

シスコ ユニファイド コミュニケーション システムにおける音声、ビデオ、IP コミュニケーションの製品およびアプリケーションは、企業のコミュニケーションを円滑にし、ビジネス プロセスの短縮、適切なリソースへの迅速なアクセス、および利益の拡大を可能にします(図 1)。

図 1 リッチメディア会議セッション



製品概要

生産性の向上とビジネスの加速および拡大

Cisco Unified MeetingPlace は、時と場所を選ばずにミーティングを行うことを可能にし、効率的なコミュニケーションとコラボレーションを促進して、リアルタイムで活動する今日のグローバルな企業をサポートします。音声、ビデオ、および Web 会議を日々のコミュニケーションに統合させることによって、市場の拡大、営業効果の向上、および迅速な意思決定を実現できます。営業のデモンストレーション、トレーニング アプリケーション、プロジェクト チーム ミーティング、カスタマー サポート対応など、どのような用途であっても、ミーティングの全参加者が議論を聴いて意見を述べ、他の参加者を画面に表示し、そのジェスチャを読み取り、文書を共有することができ、効果的なリモート ミーティングが可能になります。

優れたコスト パフォーマンスと企業セキュリティ

Cisco Unified MeetingPlace ソリューションはオンネットに配置され、企業のプライベート ネットワークの音声およびデータに統合されるため、集約型 IP ネットワークによるコスト削減が可能になります。企業は、自らの IP ネットワーク インフラストラクチャを使用して伝送コストを引き下げられるため、オンネットによる配置を行えば、コスト削減につながります。会議トラフィックは、企業の音声トラフィック全体の最大 50% 以上に相当します。トラフィックを内部ネットワークで伝送すれば、コストは大幅に削減されます。また、ミーティング環境のセキュリティもオンネットでの配置によりしっかりと確保されます。Cisco Unified MeetingPlace 会議を使用すると、企業は部外秘のミーティングと情報をファイアウォールで隔離して、データ ネットワーク伝送の安全性を確保すると同時に、外部の関係者とも柔軟にミーティングを進行させることができます。不正アクセスや不正請求を防止するため、Cisco Unified MeetingPlace 会議は企業ディレクトリに統合され、社員のスータスが変更されるたびに、更新情報を同期します。

手軽なリッチメディア会議のセットアップ、出席、および管理

Cisco Unified MeetingPlace では、音声、ビデオ、および Web 会議機能が、便利なデスクトップ アプリケーションと緊密に統合されているため、会議環境全体が大きく改善されています。インターフェイスは直感的で使いやすく、ミーティングのセットアップ、出席、および管理が容易です。今後導入される音声、ビデオ、および Web 会議では、Cisco Unified IP Phone、インスタント メッセージング (IM) クライアント、Web ブラウザ、Microsoft Outlook の予定表および IBM Lotus Notes のカレンダーから、たった 1 つの動作でセットアップと参加が可能になります。ミーティングの参加者は単一のブラウザから、音声、ビデオ、および Web 会議を制御できるようになります。従来のリッチメディア会議の障壁が取り払われ、迅速な導入と生産性の向上が実現されます。

柔軟な導入オプション

Cisco Unified MeetingPlace ソリューションは多様な配置が可能です。社内施設に配置することも社外施設に配置 (ホスティング) することもでき、自社で管理することも外部に管理を委託することもできます。外部委託によって、自社内システムまたはホステッド システムに関するシステム管理とエンド ユーザへのヘルプ デスクも可能になります。これは、専用のオンネット会議の利点と、外部委託サービスの利便性をうまく組み合わせた利用方法だということができます。

主な機能と利点

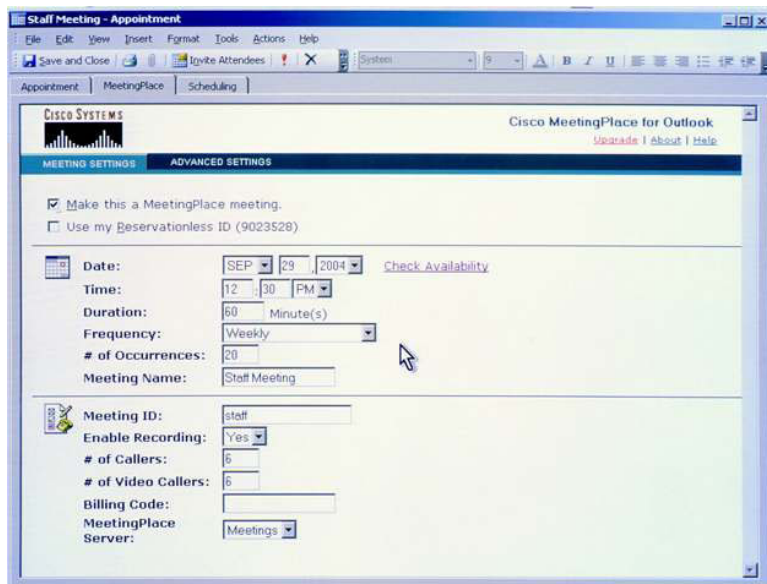
緊密に統合されたリッチメディア会議のセットアップ

ミーティング招集者は、Web インターフェイス、プッシュ式の Cisco Unified IP Phone、および Microsoft Outlook の予定表または IBM Lotus Notes のカレンダーを使用して、音声、ビデオ、および Web リソースをたった 1 つの操作でスケジュールリングできます。ミーティングへの参加予定者は、E メールまたはカレンダーによって招集通知を自動的に受け取り、1 回クリックするだけでリッチメディア会議に参加することができます。ミーティングのスケジュールを変更すると、すべてのリソースのスケジュールが同時に自動更新されます。このように使いやすい方式により、時間が節約でき、生産性を向上させることができます (図 2)。

Cisco Unified MeetingPlace には、業界最高レベルのビデオ設定機能およびビデオ制御機能が統合されており、音声、ビデオ、および Web 会議のためにエンタープライズクラス ソリューションとユーザ環境を求める組織のニーズに対応しています。ビデオ設定には、ミーティング開始時に自動的に Multipoint Control Unit (MCU) に接続される特定のビデオ ターミナルについて検索し、アベイラビリティを確認してスケジュールリングするため、複数の Cisco Unified Videoconferencing MCU に容量を予約する機能が含まれます。また、ミーティングごとに帯域幅、ビデオ レイアウト、アクセス制限を定義するサービス コードを事前に設定しておき、ビデオ設定でこれらのサービス コードから選択することができます。

IM アプリケーションはオフィスで広く採用されつつあります。Cisco Unified MeetingPlace では、Jabber Messenger などの IM クライアントからリッチメディア会議を簡単に開始できます。この機能により、即席でリッチメディア会議を開始したり参加したりすることが容易になり、コラボレーションが促進されます。

図 2 Microsoft Outlook でのリッチメディア会議のスケジューリング



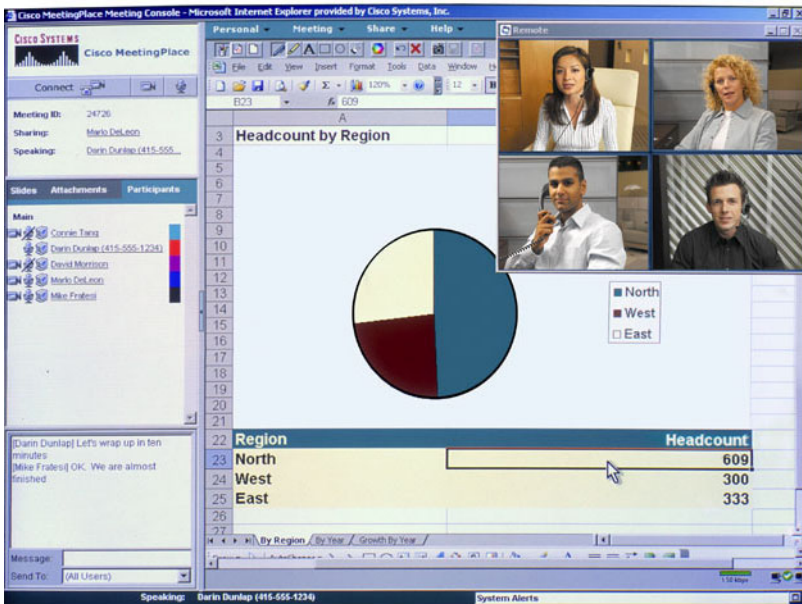
リッチメディア会議への参加は簡単

リッチメディア会議への参加は、マウスを 1 回クリックするだけで参加できます。Cisco Unified MeetingPlace 会議は、Web 会議の開始と同時に、ユーザの音声またはビデオ エンドポイント(ルームベースのビデオ システムまたはデスクトップ エンドポイントのいずれか)へのダイヤルアウトを行います。参加者が、任意のビデオ エンドポイントまたは電話から直接ダイヤルインして、会議の音声とビデオ部分に接続することもできます。Web 会議が始まったあとは、参加者はプレゼンテーションまたはデスクトップ アプリケーションを共有し、互いに連携しながら効率よくミーティングを進行させることができます。会議への参加を簡素化および自動化することによって、ミーティングは定刻どおりに開始されるようになり、ビデオのリモート制御の調整など頻繁に発生する会議のフラストレーションからも解放されます。

リッチメディア会議の高度な機能と管理

Cisco Unified MeetingPlace 会議は、大企業でグローバルに導入された実績を持つ、エンタープライズ クラスの会議ソリューションです。豊富な音声および Web 会議機能により、緊密な共同作業を必要とするミーティングから、トレーニングコースの授業まで、さまざまなミーティングに対応します。Cisco Unified Videoconferencing、Cisco ビデオ テレフォニー ソリューション、および Cisco Unified MeetingPlace ソリューションを組み合わせると、デスクトップやそれ以外の環境にもリッチメディアを導入することができます(図 3)。

図 3 リッチメディア会議の高度な管理機能



Cisco Unified MeetingPlace 会議では、業界トップのインミーティング制御機能を Web 会議中に使用できます。これによってユーザは、ミーティングを中断せずに、参加者、参加方法（音声、ビデオ、または Web）、現在の発言者、および現在の共有者を知ることができます。ミーティングをスムーズに進行させるため、適切な権限を与えられたユーザは、Web 会議の許可、発言の許可（消音または聞き取りのみなど）、レコーディング、ミーティングに関するセキュリティなど、各種のミーティング機能を制御できます。また一般のユーザは、電話の消音/消音解除、ビデオ レイアウトの変更、プライベート ディスカッションへの移行など、各自のミーティング環境を設定することができます。ユーザがミーティングから退席したり排除されたりすると、音声、ビデオ、および Web などすべてのメディアの接続がただちに切断されます。この制御統合機能により、招集者はミーティングの中断を最小限に抑え、ミーティングの進行状況をモニタし、フェイスツーフェイスと変わらない自然で効果的なリッチメディア会議を実施できます。

リッチメディア会議のレコーディング

Web または電話インターフェイスのいずれかから、ミーティングを記録し、ディスカッションとコンテンツをキャプチャすることができます。これにより、ミーティングに参加できなかった人たちも、同期化された Web および音声セッションを、Web ブラウザで再生することができます。音声レコーディングは、Waveform Audio (WAV)、MPEG Layer 3 (MP3)、または Windows Media など、複数の形式で実行できます。他の Web 会議サービスとは異なり、Cisco Unified MeetingPlace 会議では、レコーディングまたは再生のために個別のハードウェアまたはソフトウェアは必要ありません。

エンタープライズ クラスの会議プラットフォーム

Cisco Unified MeetingPlace 会議は、社内ネットワークと統合可能な、安定した音声、ビデオ、および Web 会議ソリューションを提供します。Cisco Unified MeetingPlace ソリューションは、キャリア クラスのハードウェアと高度なシステム ソフトウェアを使用し、IT 企業で要求されるスケーラビリティ、信頼性、管理の容易さ、セキュリティ、およびコスト効率を実現します。ビデオ会議は、大企業で広く展開されている Cisco Unified Videoconferencing プラットフォームによって提供されます。

製品アーキテクチャ

お客様は、使用パターンに応じて展開規模を調整できます。必要なコア プラットフォームは、次のとおりです。

- Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズ音声サーバ プラットフォーム (音声会議アプリケーション用) — Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズ ソリューション バンドルには、IP 展開用の Cisco MeetingPlace IP ゲートウェイ、および音声、ビデオ、Web スケジューリングを統合できる Cisco Unified MeetingPlace Conference User Interface などが含まれます。Cisco MeetingPlace IP ゲートウェイ と Cisco Unified MeetingPlace Conference User Interface ソフトウェアは、どちらも MCS にインストールする必要があります。図 4 に、Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズの音声サーバ プラットフォームを示します。
- Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing ソフトウェア — Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing は、MCS にインストールするアプリケーションです。詳細については、Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing のデータ シートを参照してください。
- Cisco Unified Videoconferencing 3500 シリーズ MCU (ビデオ会議アプリケーション用) — 詳細については、Cisco Unified Videoconferencing 3500 シリーズ MCU のデータ シートを参照してください。
- Cisco Unified MeetingPlace Video Integration — 別途 Cisco MCS を必要とする統合ソフトウェアです。Cisco Unified Videoconferencing システムを Cisco Unified MeetingPlace 5.4 に統合します。
- Cisco Unified MeetingPlace Integration — Cisco MCS プラットフォーム上で実行されるソフトウェア アプリケーションです。Cisco Unified MeetingPlace Integration アプリケーションには、Cisco Unified MeetingPlace for Microsoft Outlook、Cisco Unified MeetingPlace for IBM Lotus Notes、Cisco Unified MeetingPlace Directory Integration、および Cisco Unified MeetingPlace for Jabber Messaging があります。これらの統合オプションは、企業のデスクトップとインフラストラクチャとの統合に使用します。詳細については、それぞれ対応するデータ シートを参照してください。

図 4 Cisco Unified MeetingPlace 音声サーバ 8112 および 8106 シリーズ プラットフォーム



製品仕様

表 1 に、Cisco Unified MeetingPlace 8112 音声サーバ プラットフォームの製品仕様、表 2 に Cisco Unified MeetingPlace 8106 音声サーバ プラットフォームの製品仕様を示します。

表 1 Cisco Unified MeetingPlace 8112 音声サーバの仕様

機能	説明
コンポーネント	<ul style="list-style-type: none"> コンパクト Peripheral Component Interconnect (PCI) シャーシ、PICMG 2.1 および H.110 に適合 Digital Signal Processor (DSP; デジタル信号プロセッサ) スロット × 12 (SmartBlade または Multi Access Blade 用) 36 GB 冗長ハード ディスク DVD-ROM ドライブ × 1 3.5 インチ フロッピー ディスクドライブ × 1 外付けモデム × 1 ホットスワップ対応 N + 1 電源装置 (ファン付き) × 3 外部ブレークアウト ボックス (T1/E1 PRI [Primary Rate Interface; 1 次群速度インターフェイス] のみ) × 1
容量	<ul style="list-style-type: none"> IP: 会議ポート × 180 ~ 960 T1-Channel Associated Signaling (CAS; 個別線信号方式): 会議ポート × 192 ~ 1152 E1-PRI: 会議ポート × 180 ~ 960 T1-PRI: 会議ポート × 180 ~ 736 ミックス アンド マッチ方式の Time Division Multiplexing (TDM; 時分割多重) および IP 会議ポート ノンブロッキング N/2 同時会議 レコーディング容量: 2700 時間、レコーディングは同時に 100 セッションまで可能 参加者: 最大 550 人/ミーティング
プロトコル	<ul style="list-style-type: none"> H.323 および Session Initiation Protocol (SIP) (Cisco Unified MeetingPlace IP ゲートウェイを使用) G.711 および G.729a 音声圧縮
寸法	<ul style="list-style-type: none"> 高さ: 54 cm (21 インチ) 幅: 48 cm (18.9 インチ) 奥行: 44 cm (17.13 インチ) 重量: 約 49.9 kg (約 110 ポンド) (フル装備)
電力	<ul style="list-style-type: none"> システム電力: 90 ~ 260 VAC、47 ~ 63 Hz 出力 350 W
マウント	EIA RS-310-C 規格 48.26 cm (19 インチ) ラック
冗長性	<ul style="list-style-type: none"> ホットスワップ対応 N + 1 冗長電源装置およびファン ユニット × 3 36 GB ディスク ドライブ × 2 リモート サーバへのネットワーク バックアップ リモート サイトにおけるデータベースの完全同期化を行うためのシャドウ サーバ オプション

表 2 Cisco Unified MeetingPlace 8106 音声サーバの仕様

機能	説明
コンポーネント	<ul style="list-style-type: none"> コンパクト PCI シャーシ、PICMG 2.1 および H.110 に適合 DSP スロット×6(SmartBlade または Multi Access Blade 用) 36 GB 冗長ハード ディスク DVD-ROM ドライブ×1、3.5 インチ フロッピー ディスク トレイ×1 外付けモデム×1 ホットスワップ対応 N + 1 電源装置×2 ファン トレイ×1 外部ブレークアウト ボックス(T1/ET1-PRI のみ) × 1
容量	<ul style="list-style-type: none"> IP:会議ポート×30 ~ 480 T1-CAS:会議ポート×48 ~ 576 E1-PRI:会議ポート×30 ~ 480 T1-PRI:会議ポート×30 ~ 368 ミックス アンド マッチ方式の TDM および IP 会議ポート ノンブロッキング N/2 同時会議 レコーディング容量:2700 時間、レコーディングは同時に 100 セッションまで可能 参加者:最大 550 人/ミーティング
プロトコル	<ul style="list-style-type: none"> H.323 および SIP(Cisco Unified MeetingPlace IP ゲートウェイを使用) G.711 および G.729a 音声圧縮
寸法	<ul style="list-style-type: none"> 高さ:18 cm(7 インチ) 幅:48 cm(18.9 インチ) 奥行:37 cm(14.5 インチ) 重量:18.2 kg(約 40 ポンド)(フル装備)
電力	<ul style="list-style-type: none"> システム電力:100 ~ 240 VAC、50 ~ 60 Hz 510 W(最大消費量)
マウント	EIA RS-310-C 規格 48.26 cm(19 インチ)ラック
冗長性	<ul style="list-style-type: none"> ホットスワップ対応冗長電源装置×2 36 GB ディスク ドライブ×2 リモート サーバへのネットワーク バックアップ リモート サイトにおけるデータベースの完全同期化を行うためのシャドウ サーバ オプション

システム容量

Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズ プラットフォームは、Cisco Unified MeetingPlace 8106 および 8112 音声サーバで構成されます。Cisco Unified MeetingPlace 8112 音声サーバは、IP×960、T1-CAS×1152、E1-PRI×960、または T1-PRI×768 の同時ユーザに対応できます。Cisco Unified MeetingPlace 8106 音声サーバは、8112 プラットフォームの半分の規模まで対応可能です。1 つのミーティングに参加できるのは、550 人までです。

Cisco Unified MeetingPlace 5.4 Web Conferencing では、Cisco MCS のクラスタにより、Web 会議ユーザを同時に 1152 人までサポートできます。クラスタ内の各サーバは、Web 会議ユーザを同時に 200 人までサポートでき、ミーティングの最大規模はプレゼンテーション共有ミーティングでは 150 人、アプリケーション共有ミーティングでは 100 人です(詳細については、Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing のデータ シートを参照してください)。

Cisco Unified MeetingPlace Video Integration でシャーンごとにサポートされるビデオ会議参加者数は、Cisco Unified Videoconferencing 3500 シリーズ MCU で、一人あたり 128 kbps ~ 2 Mbps で 72 人までです。1 つのクラスタに複数のシャーンを配置でき、クラスタごとに 500 人までのビデオ参加者をサポートします。

機能

音声会議

- インセッション ミーティング機能:
 - 参加および退出の宣言
 - ロール コール
 - ブレークアウト セッション
 - 個別ユーザの消音
 - すべての参加者の消音
 - 個人またはチームへのアウトダイヤル機能
 - ロック ミーティング
 - 参加審査
- 予約不要オプション機能 — 個人ミーティング ID によって、スケジューリングなしで音声および Web ミーティングを開催できるオプションです。予約不要のミーティングは、内部または外部ミーティングとして設定できます。
- レコーディング — ミーティング セッションの自動レコーディングおよび再生を行います。
- Q&A 付き講義形式ミーティング — 質疑応答セッションが設けられた聴講専用のミーティングです。
- 連続ミーティング — 終了時間が設定されていないミーティングであり、危機管理対応の際に特に有効です。
- 会議用ユーザ インターフェイス:
 - スピーカー ID: 発言者を常時特定できます。
 - 参加者リスト: ミーティングに参加している参加者全員をリストアップします。
 - ミーティング管理: ミーティングの招集者による、消音および消音解除、発言権の変更、ミーティングのレコーディング、ロック、退出、および終了を実行できます。
- 参加者の検索 — 一連の親機、代替機、およびポケットベルの番号をコールすることにより、ユーザを検索できます。
- ミーティング メッセージ — 他の参加者へ、ミーティングの参加前に聞いてほしいメッセージを記録することができます。
- 多言語サポート — アメリカ英語、イギリス英語、日本語、フランス語、カナダ仏語、ドイツ語、ポルトガル語(ブラジル)、およびスペイン語(ラテン アメリカ)に対応した個別に設定できる音声プロンプト オプションです。
- 電話インターフェイスによるスケジューリング — 電話ユーザ インターフェイスを使用して、ミーティングに参加したり、予約不要のミーティングを開始したりすることができます。

Web 会議

詳細については、Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing のデータ シートを参照してください。

- プレゼンテーション — Windows、Mac OS、および UNIX 上で Web ブラウザを使用するだけで、PowerPoint プレゼンテーションを共有または表示できます。
- コメントおよびホワイトボード — 共有されたアプリケーション、プレゼンテーション、およびホワイトボードにコメントを付けることができます。
- レコーディングと再生 — 同期化された Web および音声ミーティングのコンテンツを自動的にレコーディングおよび再生します。デスクトップ上にハードウェアまたはソフトウェアを追加する必要はありません。記録した音声は、WAV、MP3、または Windows Media ファイルで公開できます。
- リモート制御の共有 — 招集者は、任意のデスクトップ、アプリケーション、文書、または Web サイトの管理をユーザに許可できます。
- チャット — ミーティングの参加者は、ミーティング内でテキスト メッセージングを使用できます。
- ポーリング(アンケート) — 参加者は、ミーティングの間にアンケートに回答したり、フィードバックを返したりすることができます。
- 多言語サポート — Web のインターフェイスは、英語、日本語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語(ブラジル)、およびスペイン語(ラテン アメリカ)に対応しています。

ビデオ会議

詳細については、Cisco Unified Videoconferencing 3500 シリーズのデータ シートを参照してください。

- Cisco IP ビデオ テレフォニー — Cisco Unified CallManager のビデオ テレフォニー エンドポイントに対応した即席のビデオ会議が利用できます。
- ビデオ符号化 — H.261、H.263、H.263++、および H.264 が使用されます。Cisco Unified CallManager の Skinny Client Control Protocol (SCCP)ポートでは、現在、H.261 と H.263 がサポートされています。
- 拡張ディスプレイ オプション — 音声によりアクティブ化される、参加者 16 人までの Continuous Presence、および 26 の異なるレイアウトを選択できる Enhanced Continuous Presence が提供されています。
- レート マッチング — ビデオ会議に参加している各エンドポイントは、他の参加者の接続に影響することなく、個々のビデオ帯域幅能力に応じた参加ができます。
- 音声トランスコーディング — MCU は、参加者全員の音声をミックスする前に、各発呼エンドポイントの音声能力に適応します。H.323 会議の参加者は、G.711、G.722、G.722.1、G.723.1、G.728、または G.729 の音声符号化を使用できます。SCCP 会議の参加者は、G.711、G.722、G.728、または G.729 の音声符号化を使用できます。
- ビデオのスケラビリティ — ビデオは、複数の MCU 間で自動的にカスケードされます。
- ビデオ ターミナルの自動アウトダイヤル — ミーティングの開始時に、招集されたすべてのビデオ ターミナルに自動的にアウトダイヤルできます。
- ビデオ ターミナルの簡単なスケジューリング — スケジュール時に、ビデオ ターミナルを検索し、利用可能かどうか確認します。

セキュリティ

- 専用オンネット システム —それぞれのお客様には、専用の Cisco Unified MeetingPlace ソリューションが提供され、社内ネットワークと統合されます。
- インターネット ロックアウト制御 — ミーティングは、企業のファイアウォールの内側に配置される社内ミーティングとして、またはインターネットからも社内からもアクセスできる外部ミーティングとしてセットアップすることができます。管理者および招集者は、ミーティングを完全に管理できます。
- アクセス認証 — ミーティング招集者は、参加者がミーティングの参加またはドキュメントや記録の利用のためにログインする際に、認証を求めることができます。また、Cisco Unified MeetingPlace システムでは、ログインに何度も失敗したユーザを自動的にブロックすることもできます。
- 自動アカウント管理 — Cisco Unified MeetingPlace 会議には企業ディレクトリが統合されており、退職者のアカウントは自動的に削除されます。詳細は、Cisco Unified MeetingPlace Directory Integration のデータ シートを参照してください。
- 暗号化 — Cisco Unified MeetingPlace 会議は、Secure Sockets Layer (SSL) で Web ページおよび Web 会議トラフィックを暗号化できます。
- インセッション ミーティングの制御 — ミーティング招集者は、音声および Web 会議の許可の変更、参加および退出時の宣言の指定、パスワードの要求、ミーティングのロック、および不適切な参加者への退場の指示を行うことができます。
- PKI (Public Key Infrastructure; 公開鍵インフラストラクチャ) — デスクトップ クライアントと Web サーバ間に証明書を設定できます。

システム管理

- 設定 — システムには、操作、スケジューリング、アクセス、およびミーティングの選択パラメータを設定するためのオプションがあります。
- プロンプトとフィールド — 音声プロンプトとデータベース フィールドをカスタマイズできます。
- レポート — 標準設定では、使用状況 (音声、ビデオ、および Web) と課金をレポートします。生データの詳細レポートにより、ミーティングと参加者の詳細を追跡することもできます。
- 容量管理 — ポート利用率およびミーティング トラフィック チャートを最適化するシステム パラメータです。
- システム ステータス — SNMP (簡易ネットワーク管理プロトコル)トラップを利用したりリモート管理およびリモート モニタリングです。電話またはポケットベルにアラームのアウトダイヤルが行われます。
- 障害の回復 — ネットワーク ドライブへの自動データベース バックアップが行われます。また、シャドウ サーバ コンフィギュレーションにより、プロファイルとミーティング データベースの同期化が実行され、サイトの障害に備えます。

発注情報

シスコ製品の購入方法の詳細は、「[発注方法](#)」を参照してください。

表 3 に、Cisco Unified MeetingPlace 8100 ソリューション バンドルの製品番号を示します。これには以下のものが含まれます。

- Cisco Unified MeetingPlace 8106 または 8112 音声サーバ シャーシ
- Cisco Unified MeetingPlace SmartBlade および Multi Access Blade (バンドル内のユーザ ライセンス数だけ必要)
- Cisco Unified MeetingPlace 音声会議ソフトウェアおよびユーザ ライセンス
- IP バンドル用 Cisco MeetingPlace IP ゲートウェイ
- Cisco Unified MeetingPlace Conference User Interface
- Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing (5 ユーザ ライセンス)
- Cisco MeetingTime (5 ユーザ ライセンス)
- Cisco Unified MeetingPlace Simple Mail Transfer Protocol (SMTP) E-Mail Gateway
- Cisco Unified MeetingPlace 音声レコーディング システム ライセンス

これらのバンドル内のソフトウェア アプリケーションを実行するには、Cisco MCS を購入する必要があります。

表 4 に、Cisco Unified MeetingPlace 8100 ソリューション バンドル用のハードウェアおよびソフトウェア オプションの発注情報を示します。

表 5 に、Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing オプションの発注情報を示します。

表 6 に、Cisco Unified MeetingPlace Integration オプションの発注情報を示します。

表 3 Cisco Unified MeetingPlace 8100 ソリューション バンドルの発注情報

製品番号	製品名
MP-8106-30IP	Cisco Unified MeetingPlace 8106 30UL IP ソリューション バンドル
MP-8106-30PRI	Cisco Unified MeetingPlace 8106 30UL PRI ソリューション バンドル
MP-8106-48	Cisco Unified MeetingPlace 8106 48UL T1-CAS ソリューション バンドル
MP-8106-120IP	Cisco Unified MeetingPlace 8106 120UL IP ソリューション バンドル
MP-8112-180IP	Cisco Unified MeetingPlace 8112 180UL IP ソリューション バンドル
MP-8112-180PRI	Cisco Unified MeetingPlace 8112 180UL PRI ソリューション バンドル
MP-8112-192	Cisco Unified MeetingPlace 8112 192UL T1-CAS ソリューション バンドル
MP-8112-510IP	Cisco Unified MeetingPlace 8112 510UL IP ソリューション バンドル
MP-8112-510PRI	Cisco Unified MeetingPlace 8112 510UL PRI ソリューション バンドル
MP-8112-600	Cisco Unified MeetingPlace 8112 600UL T1-CAS ソリューション バンドル

表 4 Cisco Unified MeetingPlace ハードウェアおよびソフトウェア オプション

製品番号	製品名
MP-SMARTBLADE	Cisco Unified MeetingPlace 音声会議モジュール、ポート×96 および T1-CAS×4
MP-MA-4	Cisco Unified MeetingPlace ゲートウェイ モジュール、IP ポート×120
MP-MA-4-PRI	Cisco Unified MeetingPlace ゲートウェイ モジュール、PRI(T1/E1)×4
MP-MA-16	Cisco Unified MeetingPlace ゲートウェイ モジュール、IP ポート×480
MP-MA-16-PRI	Cisco Unified MeetingPlace ゲートウェイ モジュール、PRI(T1/E1)×16

MP-AUDIO-UL-24	Cisco Unified MeetingPlace 音声会議ユーザ ライセンス バンドル、24 ユーザ ライセンス
MP-AUDIO-UL-30	Cisco Unified MeetingPlace 音声会議ユーザ ライセンス バンドル、30 ユーザ ライセンス
MP-MTGTM-SITE-5.4	Cisco Unified MeetingPlace MeetingTime サイト ライセンス
MP-FLEX-MENU	Cisco Unified MeetingPlace Flex Menu オプション
MP-LANG-5.4	Cisco Unified MeetingPlace マルチリンガル システム ライセンス

表 5 Web Conferencing オプション

製品番号	製品名
MP-WEBCONFSW-5.4	Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing 5.4 (Web 会議同時 20 ユーザ ライセンスを含む)
MP-RM-RECORDING	Cisco Unified MeetingPlace Web/音声レコーディング システム ライセンス
MP-CONF-UI-5.4	Cisco Unified MeetingPlace Conferencing User Interface (Cisco MeetingPlace ソリューション バンドルに含まれ、Web 会議同時 5 ユーザ ライセンスを含む)
MP-WEB-UL-20	Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing ユーザ ライセンス バンドル、20 ユーザ ライセンス

表 6 統合アプリケーション

製品番号	製品名
MP-VIDEO-5.4	Cisco Unified MeetingPlace Video Integration
MP-IP-GW	Cisco Unified MeetingPlace H.323/SIP ゲートウェイ (Cisco MeetingPlace ソリューション バンドルに含まれる)
MP-EMAIL-5.4	Cisco Unified MeetingPlace SMTP E-mail Gateway (Cisco MeetingPlace ソリューション バンドルに含まれる)
MP-OUTLOOK-5.4	Cisco Unified MeetingPlace for Outlook
MP-NOTES-5.4	Cisco Unified MeetingPlace for Lotus Notes
MP-DIRSVCS-5.4	Cisco Unified MeetingPlace ディレクトリ サービス
MP-JABBER-5.4	Cisco Unified MeetingPlace for Jabber Messaging Integration

サービスおよびサポート

シスコは、お客様がそのネットワーク サービスを最大限に活用するため、各種サービス プログラムを用意しています。これらのサービスは、スタッフ、プロセス、ツールをそれぞれに組み合わせて提供され、お客様から高い評価を受けています。ネットワークへの投資を無駄にすることなく、ネットワーク運用を最適化しネットワーク インテリジェンスの強化や事業拡張を進めていただくためにシスコのサービスをぜひお役立てください。サービスについての詳細は、以下の URL を参照してください。

テクニカル サポート サービス

<http://www.cisco.com/jp/go/tac/>

サービス プログラム

<http://www.cisco.com/jp/service/contact/>

©2007 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0609R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂2-14-27 国際新赤坂ビル東館

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先(シスココンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter>

0120-933-122(通話料無料)、03-6670-2992(携帯電話、PHS)

電話受付時間：平日10:00～12:00、13:00～17:00